

平成19年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成19年4月6日	記入者		連絡先	2245
平成18年度部名	企画部	課名	情報システム課	課長名	村上 裕之
平成19年度部名	企画部	課名	情報システム課	課長名	村上 裕之
事務事業名	電子計算組織等運用管理事業				
予算上の事務事業名	電子計算組織等経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			36130	
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第6章 高度情報化への対応を図ります				
基本施策名	第1節 豊かな市民生活を実現する情報化の推進				
施策名	第3施策 行政事務の情報化の推進				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
相模原市行政事務情報化推進計画（平成9年4月策定、平成17年4月廃止）					
相模原市情報化推進基本計画（平成17年4月策定）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	内部管理		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ホストコンピュータを利用したシステムを開発・運用することにより行政事務を効率化・高度化し、市民サービスの向上を図る。 ・オンラインシステム等各業務システムの安定稼働を確保することにより、市民に安定したサービスを提供する。 ・コストの削減、システムの最適化を目指すことにより費用対効果を向上させる。 			ホストコンピュータシステム		
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ホストコンピュータを利用して処理している適用業務の運用と、ホストコンピュータ及びオンライン端末機器等の維持管理を行った。 ・合併に伴い端末機器の増設、旧町のシステム機器の維持管理、処分を行った。 					
<p><平成19年3月31日の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用業務 49業務（住民記録、市民税、固定資産税、国民健康保険税など） ・オンラインシステム 30（住民情報、税情報など） ・端末機設置状況 87課・機関・室 510台 					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	852,161	862,755	1,046,380	952,836	909,858
一般財源	852,161	862,755	1,046,380	952,836	909,858
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	161,400	161,000	152,950	144,900	144,900
事業コスト合計	1,013,561	1,023,755	1,199,330	1,097,736	1,054,758
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	電子計算組織等運用管理事業			対象名称 と単位	オンラインシステム稼働時間
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	1,013,561	1,023,755	1,199,330	1,097,736	1,054,758
対象数	3,244	3,542	3,840	3,840	3,840
単位あたり経費(円)	312,442	289,033	312,326	285,869	274,677
前年度比		0.93	1.08	0.92	0.96

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	オンラインシステム安定稼働率（％）	指標式と指標の説明	年間安定稼働時間 / 年間提供時間 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	100.0	99.9	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（％）	100.0	99.9	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	市民一人当たりの経費（円）	指標式と指標の説明	事業コストの合計 / 当該年度4月1日現在の人口		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	1633.0	1642.0	1798.0		
目標	1694.0	1643.0	1643.0	1593.0	1545.0
目標達成度（％）	103.7	100.1	91.4		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]	：良好な状態を維持する事業			
	[]	：概ね良好な状況である事業			
	[]	：見直しを行う必要がある事業			
	[]	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・オンラインシステムは、概ね安定稼働しており、市民に安定したサービスを提供している。 ・合併により一時的に経費の増加があったものの平成19年度、20年度に向けては経費節減が見込まれる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 ・ホストコンピュータの更新や機器構成の適正化			1 5 課題として認識されたこと ・情報政策担当が検討しているシステムの最適化と調整を図り事業を進める必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		セキュリティやシステムの適正化との整合を図りながら、民間委託を含めた新たな運用方針確立に向けた検討を行う必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			